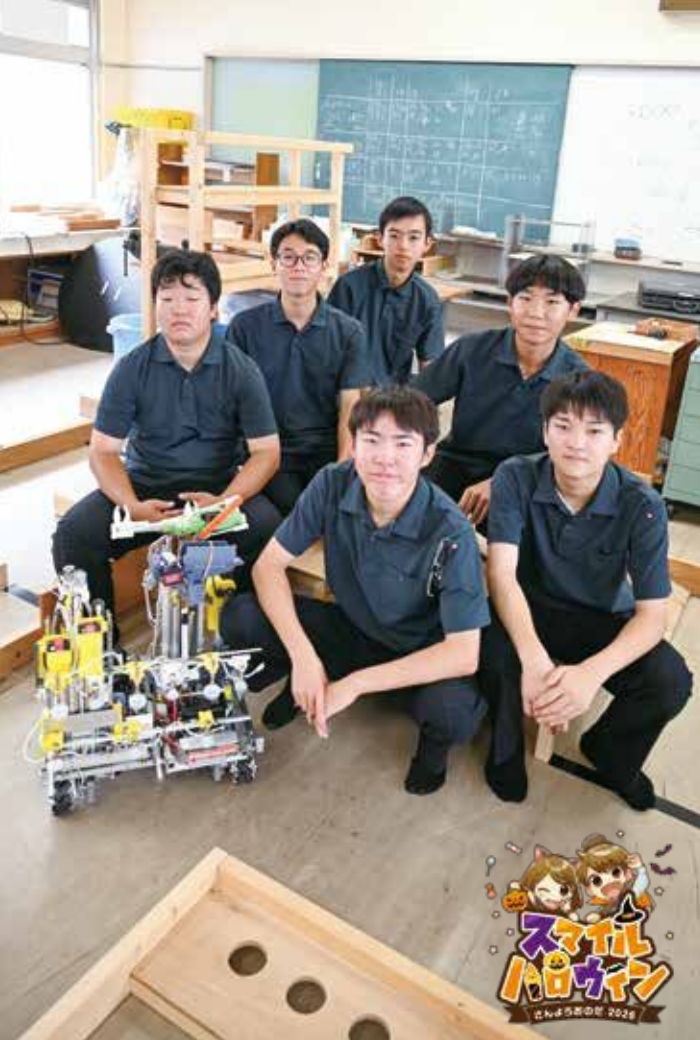




Profile・小野田工業高等学校の部活動。部員は3年生3人・2年生6人の計9人で、主な活動内容はロボットの製作。顧問は「ものづくりの根幹を体現するクラブ」と評価している。写真は、今年8月に行われた「高等学校ロボット競技大会」県予選の出場メンバー。10/18(日)開催のスマイル・ハロウィンパーティーにも出展予定。



▲3月15日に開催された「須恵ふるさとまつり」に出展 ▲競技大会に向けたロボット製作の様子

「きらりと光るまちの人」
SMILE UP!

Vol.70 小野田工業高等学校
 メカトロ部

「作ることを楽しむ」から地域とつながる

Qどのような活動をしていますか？

A中心となる活動は「高等学校ロボット競技大会」に向けたロボット製作です。毎年4月頃に発表されるルールを基に競技コートを再現し、課題をクリアするためのロボットの設計・製作・制御プログラミングに取り組んでいます。今年8月に下松工業高等学校で開催された県予選には、2台をエントリーしましたが1台は完成に至らず、もう1台も坂を登りきれない等の課題が残り、悔しい結果となりました。

Q地域に向けた活動はありますか？

A近隣の小・中学校で「出前授業」を行い、プログラミングやものづくりの楽しさを伝えています。また、住吉まつりや須恵ふるさとまつり等のイベントで、ロボットの実演・展示も行っています。去年は、幼稚園等から壊れたおもちゃを預かり、修理してお返しする「おもちゃの修理工場」を初めて実施し、15台に対応しました。修理できない場合がありますが、スマイル・ハロウィンパーティーの出展でも実施しますので、壊れたおもちゃがあれば、ぜひお持ちください！

Qメカトロ部の魅力は？

A大会の結果だけを目標にするのではなく「作ることを楽しむ」点です。仲間と切磋琢磨しながら磨いた技術を、人に喜ばれる形で発揮できることにも、大きなやりがいを感じています。

Q今後の目標は？

Aまずは大会用ロボットを最後まで完成させることです。部員からは3Dプリンターでオリジナル部品を自分で設計・出力できるようになりたいという声もあります。私達3年生は卒業までの残り少ない時間の中で、仲間との思い出を一つでも多く作りたいと話しています。

「みんなの笑顔」の写真を募集！



【応募方法】①写真（プリントしたものまたはデジタルデータ）②応募者の氏名（掲載はペンネームでも可）③作品名または15文字程度のコメント④応募者の連絡先（昼間連絡のとれる電話番号）

〒756-8601 山陽小野田市役所
 シティセールス課広報係 ☎82-1148



ペンネーム あゆこ&てるこ
 「嬉」3才☆ヤンチャまっ盛り！



ペンネーム まろん
 いつまでも仲良しだよ